

輝く未来にチャレンジする 広島大学



フリーアナウンサー
魚住 りえさん

大阪府生まれ。広島県育ち。1995年慶應義塾大学文学部仏文学専攻を卒業後、日本テレビにアナウンサーとして入社。2004年にフリーに転身し、幅広く活躍している。現在、テレビ番組、ラジオ番組レギュラー、CMナレーションなど数多く担当。ポイスデザイナー・スビーチデザイナーとしても活躍中。約30年にわたるアナウンスメント技術を生かし、「魚住式スピーチメソッド」を立ち上げ、話し方を磨くための指導を行っている。父は、魚住徹広島大学名誉教授。

対談

広島大学長
越智 光夫

1952年愛媛県生まれ。1977年広島大学医学部卒業。2007年～2011年、広島大学病院院長を務める。2015年広島大学長に就任。ひざ関節軟骨の3次元自家培養軟骨移植法を開発し、日本発の再生医療として初めて実用化につなげるなど、世界の最先端を走る整形外科医。2004年内閣府の日本学術会議会長賞を受賞。2015年紫綬褒章を受章。広島東洋カープ、サンフレッチェ広島島のチームドクターとして長年選手を支えてきた。



広島県出身でアナウンサーとして活躍し、話し方のメソッドを説いた本がベストセラーになっている魚住りえさんに、広島大学の越智光夫学長と語り合っていました。

平成30年7月豪雨

魚住: 7月6日から7日にかけて、記録的な豪雨が西日本を襲いました。被害を受けられた皆さまに、お見舞い申し上げます。

越智: 広島県内では、死者・行方不明者が114人に上るなど、甚大な被害がでました。今回の災害の犠牲となられた皆さまに、哀悼の意を表しますとともに、負傷された方および被災された方、ご家族、関係者の皆さまにお見舞い申し上げます。

魚住: 広島大学のメインキャンパスのある東広島市も、被害を受けたと伺いました。広島大学はいかがでしたか。

越智: 広島大学の敷地の一部でも土砂崩れが発生しましたが、幸い、学生と教職員に人的な被害はなく、施設にも大きな支障はありませんでした。

ただ、東広島キャンパスに通う学生や教職員が利用している交通機関がまひしたため、1週間ほど休講となりました。

魚住: 私も高校まで広島で過ごしていますので、本当に心が痛み思いました。広島大学では、どのような対応をされていますか。

越智: まず、緊急の学長メッセージを日本語・英語・中国語で全ての関係者に3回配信しました。東広島

市では災害直後、物流が滞る事態が起きました。ムスリムの留学生やベジタリアンの方が食事に苦労していると聞き、大学病院の非常食から食べられる食糧を配布し、メールによる情報提供を行いました。

授業の再開に当たっては、交通アクセスの確保に全力を挙げました。東広島市やバス会社の支援もあり、JRの代替輸送の拠点となっている新幹線東広島駅と大学間のバスを増便できたほか、呉市内と大学を結び上げバスを運行しました。それでも通学が困難な方には学生寮や、借り上げの宿舎を開放しました。

一方、地域を代表する学術機関として、各分野の研究者による広島大学豪雨災害調査団を立ち上げました。被害の詳細な調査と併せて、復興・まちづくりの提言を行う予定です。一日も早く穏やかな生活を取り戻せるよう、学生・教職員が丸ごと取り組んでいます。

魚住: 被災した地域の復興を心より祈っております。

平和を希求しチャレンジする 国際的教養人を育成

魚住: 広島大学は、中国・四国地方を代表する総合大学です。広島大学ならではの特色と目標をお聞かせいただけますか。

越智: 原爆投下から4年後、廃墟と化した広島に開学したことが広島大学の原点で、初代学長の森戸辰男先生が掲げた「自由で平和な一つの大学」を建学の精神としています。明治7年開設の白鳥学校を源流とする九つの前身校を持つ多様性も特徴です。

大学は「How」を学ぶだけでなく、「Why」の真理を探究する場だと考え、自由闊達な学習・研究の環境を用意すべく尽力しています。広島大学を選んでくれた学生が、「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」として活躍し、100年後にも輝き続ける大学であることを目指しています。

魚住: 広島大学は「平和の大学」というイメージが強いのですか。どのような取り組みをされていますか。

越智: 東日本大震災と福島原発事故では延べ1300人を超える被ばく医療チームを派遣し、現地の人々に寄り添いました。緊急被ばく医療推進センター長を兼ねる神谷研二副学長は今も毎週のように福島を訪れています。教育では、平和科目が新入生の必修となっており、平和に関するモニュメントを訪ねレポートを提出しています。

魚住: 平和に対する思いを、教員だけでなく、学生も実地で学んでいるのですか。広島大学は世界トップ100の大学を目指しているとのことでした。具体的にどのようなものですか。

越智: 広島大学は文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援事業」のタイプA(トップ型)13大学の一つに、中国・四国地方の大学で唯一選ばれました。また「研究大学強化促進事業」の22機関にも選定されています。いずれも「10年後に世界トップ100に入る」という目標を掲げており、これは社会や国民の皆さんへの約束でもあります。この高い目標に向かって全力投球しているところです。

「スーパーグローバル大学創成支援事業」タイプA(トップ型)	
国立	北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、広島大学*、九州大学
私立	慶應義塾大学、早稲田大学

*中四国では広島大学が唯一

さらに新たな取り組みとして、2018年4月情報科学部を新設し、人工知能やビッグデータなど、イノベーションなテクノロジー分野にも力を入れています。同時に、総合科学部に国際共創学を設置し、日本人と留学生が英語で一緒に学ぶ環境をつくりました。新入生44人中、15人が外国籍を有しています。

魚住: 広島大学は、国際化に力を入れているのですか。

越智: 本学では、国際交流や将来の留学への関心を高めるため、海外経験の少ない1年生が2週間程度海外の大学などに行き、授業やワークショップに参加する「STARTプログラム」を実施しています。その費用の一部は大学が負担しており、新入生約2500人のうち、1割に当たる約250人が参加しています。

一方、海外からの留学生は73の国と地域から約1700人を受け入れています。新たな試みとして海外の大学で3年目までを履修した学生を受け入れ、卒業指導や専門教育を本学で行う「森戸国際高等教育学院3+1プログラム」を立ち上げました。平成28年度26人、29年度90人、30年度は150人を受け入れる予定です。大学間国際交流協定は51の国と地域、286の機関と締結しました。今年からはハーバード大やアリゾナ州立大の学生も本学で学んでいます。

魚住: 国際化の取り組みが盛んですか。学生がうらやましい限りです。もちろん、それだけでなく、広島大学には研究の面でも尖ったものが多いように思います。

越智: 先端研究では、右手と左手のような関係を持

つキラル物質の研究、産学連携ではゲノム編集や、感性の可視化技術を実用化して、豊かな心と暮らしを目指す「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点(感性COI拠点)」など、大きな革命につながる可能性のある研究を行っています。

生きていく上で軸となる教養の力

魚住: 広島大学の活躍は、私も子どものころから見聞してきました。私の父は、広島大学医学部で教授を務めておられました。

越智: 私もお父さまの魚住徹先生には、大変お世話になりました。医学部5、6年生の臨床実習で脳神経外科の指導をしていただきました。

魚住: 越智学長ご自身も、再生医療のパイオニアとお聞きしています。

越智: 私の専門は整形外科です。若い先生のおかげで、膝の「自家培養軟骨移植法」を開発できました。J-TEC(現在、富士フイルムグループ)に技術移転して、日本発の再生医療としては初めて保険適用となりました。

魚住: 広島大学から優れた技術が多く生まれるといえますか。

越智: 今後も各分野に力を入れていく所存です。魚住さんはフリーアナウンサーになられた後、「魚住式スピーチメソッド」を立ち上げられ、話し方を磨くためのレッスンをしているほか、話し方に関する本を出版され、累計で21万部を突破したと聞いています。プレゼンテーションなど、人前で話すためのコツを教えてください。

魚住: 私の考えるコツは三つあります。

第一に、普段よりも少し高い声で話すことです。高い声は、明るく、エネルギー感や印象を与えるため、普段話さときの声よりも耳を傾けてもらいやすくなります。

第二に、話す一文を短くすることです。一文が長いと聞き手は要点が分からず、関心を失ってしまいます。短い文をつないで話がシンプルに理解でき、聞き手の集中力を切らさず伝えられます。

最後に、聞き手とコミュニケーションを取ることで、こちらから質問したり、手を挙げたりしてもらうことで、双方向のやりとりになり、聞き手も飽きることなく、そして自分も楽しく話せます。

越智: 発表の場でもコミュニケーションは重要ですね。社会でも求められる資質としてコミュニケーション能力がよく挙げられますが、多くの場合、ただ話がうまいことを良しとしているように思います。私は、真のコミュニケーション力とは「この人とまた話したい」という人間的な魅力、すなわち人間力であり、単なる話術や英語の能力のみではないと考えています。魚住さ

んはどのようにお考えですか。

魚住: 越智学長のおっしゃる通りです。コミュニケーション力とは、他者の多様性を学び、理解、尊重すること。誰でも気持ちよくやり取りができるようになる力だと考えています。そのために、多くの分野の教養を身に付けることも一つの方法だと思います。

越智: 現代は複雑で、不確実で、明確な答えのない時代です。コミュニケーションのみならず、生きていく上で、考えの軸となる教養の力はますます重要になることでしょうか。魚住さんは、FMの全国放送で毎朝「賢者の名言」という番組のパーソナリティーもされていますね。気に入っておられる名言を教えてください。

魚住: アメリカ初代大統領であるジョージ・ワシントンの「真の友情はゆっくり成長する植物である」という言葉です。現代は、グローバル化の流れやSNSの発達によって世界とつながるのが容易になり、誰とでもすぐに「友達」になることができます。しかしこの言葉のように、人間の本当の友情はネット上での薄いつながりではなく、共につらい時を乗り越えて、何十年と経過して生まれるものだと思います。

越智: ぜひ、大学で切磋琢磨し合える真の友人を見つけてほしいですね。最後に学生をはじめ、若い人々へのメッセージをお聞かせください。

魚住: 越智学長がおっしゃったように、自由に真理を探究できる大学での時間を大切にしてください。いろいろなことに興味を持ち、一歩踏み込んだ勉強や研究を行うことで、高い教養や深い専門知識を身に付け、世界で大きく活躍することを願っています。

越智: 本日はありがとうございました。



広島大学 OPEN CAMPUS

8月21日(火)/22日(水) 東千田キャンパスは8月22日のみ

オープンキャンパスに関する問い合わせ先
 広島大学入学センター
 TEL: 082-424-6704
 E-mail: nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp
 Web サイト: https://www.hiroshima-u.ac.jp/oc

■東広島キャンパス/東広島市鏡山1 ■霞キャンパス/広島市南区霞1-2-3 ■東千田キャンパス/広島市中区東千田町1-1-89

HIROSHIMA UNIVERSITY

建学の精神
自由で平和な一つの大学

基本理念
平和を希求する精神
新たな知の創造
豊かな人間性を培う教育
地域社会・国際社会との共存
絶えざる自己変革

学部

- 総合科学部
 - 総合科学科
 - 国際共創学科
- 文学部
 - 人文学科
- 教育学部
 - 第一類(学校教育系)
 - 第二類(科学文化教育系)
 - 第三類(言語文化教育系)
 - 第四類(生涯活動教育系)
 - 第五類(人間形成基礎系)
- 法学部
 - 法学科
- 経済学部
 - 経済学科
- 理学部
 - 数学科
 - 物理学科
 - 化学科
 - 生物科学科
 - 地球惑星システム学科
- 医学部
 - 医学科
 - 保健学科
- 歯学部
 - 歯学科
 - 口腔健康科学科
- 薬学部
 - 薬学科
 - 薬科学科
- 工学部
 - 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)
 - 第二類(電気電子・システム情報系)
 - 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)
 - 第四類(建設・環境系)
- 生物生産学部
 - 生物生産学科
- 情報科学部
 - 情報科学科

オープンキャンパス

来場のご案内
公共交通機関で広島大学東広島キャンパスにお越しの場合

①路線バス
新幹線東広島駅
広島大学行き

②高速バス
広島バスセンター
広島大学行き

をご利用ください。
最新のアクセスは、
広島大学公式Webサイトでお知らせします。